

【学校の教育目標】

東小学校

東中学校

めあてをもって 進んでやりぬく子

考える

～考えつくり出す なかよく助け合う 体をきたえる～

協力する

実行する

【大垣市学校教育の指導の方針】

安心感の中で、児童生徒一人一人が「分かる」「できる」「のびる」喜びを実感できる指導を通して、生きる力を育てる。

【児童生徒の実態】

- ・課題意識をもって意欲的に学習に向かい、既習の学習内容や生活経験等をもとに課題を解決しようとする姿が高まってきた。
- ・学び方を身に付け、学習したことを仲間の考えとかかわらせながら、自分の言葉で表現できるようになってきた。
- ・基礎的・基本的な知識・技能を多様な場面で活用したり、発想を展開したりする力が弱い。

【願う児童生徒の姿】

- ・自ら課題を解決することを通して得た学びを、人生や社会に生かそうとする児童生徒
- ・仲間との対話の中で、自分の考えを確かめたり、広げたり、深めたりすることを通して、思考力・判断力・表現力等を身に付けた児童生徒
- ・教科の学習を通して、生きて働く知識や技能を習得した児童生徒

【研究主題】

自ら課題を解決し、仲間と共に学ぶ児童生徒の育成
～新学習指導要領の全面実施に向けて～

【研究仮説】

各教科における小中9年間の学習内容を系統的にとらえた上で、小中9年間を見据えた教科の学び方指導を行い、単元や単位時間におけるねらいと身に付けさせたい力を明確にしながら、ねらいに応じて、学びを深めるための手立てを工夫したり、仲間と共に学ぶ学習集団を育成したりすれば、習得した知識・技能や考え方を活用して、自ら課題を解決する児童生徒を育成することができる。

＜東小・中学校の小中一貫教育の基本的なとらえ方＞

4・3・2の3期で9年間をとらえる

小学校

学びの基礎をつくる

I期【小1～小4】

- 基礎的・基本的な内容を繰り返し学び、習熟を図る。
- 自立して学習する態度を育成する。

学びを広げる

II期【小5～中1】

- 基礎的・基本的な内容を確実に身に付け、論理的思考を養う。
- 仲間と学び合いながら学習を進める態度を育成する。

自分の学びを深める

III期【中2～中3】

- 習得した基礎的・基本的な内容を活用し、自ら課題追究を図る。
- 仲間と学んだことをもとに、主体的に学びを深める態度を育成する。

中学校

研究内容1

○小中一貫した指導計画の工夫・改善

- ア 9年間の学習内容を系統的にとらえた学習内容系統表
- イ 思考の流れを明確にした単元指導計画や単元構成表
- ウ 一単位時間の役割を明確にした評価

研究内容2

○一単位時間における指導方法の工夫

- ア 強い課題意識をもつための手立て
- イ 考えを練り合い、深めるための手立て
- ウ 自分の学びのよさや成長に気付くための手立て

研究内容3

○小中一貫した仲間と共に学ぶ学習集団の育成

- ア 学び合う学習姿勢（聞く・話す・書く）の育成
- イ 教科特有の学び方の育成